

もっと前へ

2 学年学年だより

R8.3.24 発行

～ただひたすら前へ～

冬休み明けから練習を始めた予餞会でしたが、本番では3年生にも喜んでもらうことができ、たいへんだった準備の苦勞が報われたようでした。また卒業式でも、飯島瑞稀くんの送辞や合唱で3年生に対する感謝の気持ちを伝えることができました。こうした2つの大きな行事で、2年生の頑張っている姿を多くの方々に見ていただくとともに、努力に対する賞賛の声をいただくことで、生徒も自信を持つことができたことと思います。

今年度後半は、行事や委員会活動、部活動などで、先輩として、リーダーとしての自覚をもって過ごすことができました。春からは『佐倉東中の顔として』、『受験生として』先のことや遠い将来のことまでを考え、さらに成長してほしいと思います。

この一年間も保護者のみなさまのご理解、ご協力のおかげで、充実した日々を過ごすことができたこと、2年生8名と共に歩めたことを嬉しく思います。一年間ありがとうございました。

振り返ってみればこの一年、いろいろなこともありましたが、生徒たちはそれらを糧に成長してきたのだと思います。これから迎える最後の中学校生活での活躍を期待しています。

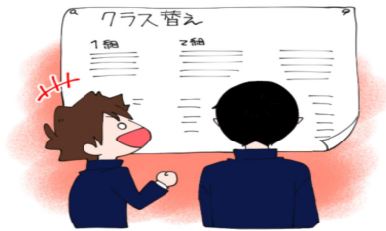
「2学年だより」は、今回で最終号になります。また、PTA活動等へのご協力、一年間ありがとうございました。

4/6 (始業式) について

始業式は4月6日(月)になります。通常通り8:10登校完了です。別紙でもお知らせしましたが、来年度は3年生進級に3学級に再編成となりますが、4月6日の朝は、2年生の教室に着席してください。着任式・始業式後、多目的ホールで新学級の発表があります。帰りの会終了時刻は、11:30頃の予定です。

【持ち物】

- 筆記用具
- 体操服・ジャージ (清掃あり)
- 上履き
- 防災頭巾
- 春休みのしおり
- 春休みの宿題
- 雑巾1枚
- ネームペン (教科書等が配布される予定です)
- 通知表のカバー (表紙だけ入れて)



【時程】

登校完了	8:10	旧2年生の教室に登校です。
朝の会	8:10～ 8:20	
清掃	8:25～ 8:40	旧分担場所を清掃します。
着任式・始業式	8:50～ 9:35	
学活①	9:45～10:30	新3年生も新学級の発表があります。
学活② (帰りの会を含む)	10:40～11:30	3年生の教室へ荷物を持って移動します。
部活動顔合わせ	11:35～11:50	顧問の先生と顔合わせ・あいさつをします。
最終下校	12:00	

トピックス

【社会科】

第1部会白地図・資料展 資料の部 金賞

【保健体育科】

運動能力証

【ソフトテニス部】

佐倉市・酒々井町中学生ソフトテニス春季団体戦 準優勝

【人権】

人権作文 奨励賞

【バレーボール部】

佐倉市・酒々井町ブロック中学校バレーボール大会 第3位

【剣道部】

剣道二段 剣道初段

【サッカー部】

U-14佐倉市選抜

＝日々雑感＝ 「信じる通りになるのが人生である」・・・(学年主任より)

永守 重信 株式会社「ニデック」(旧日本電産) 会長さんの話より
創業まもないころの日本電産は、私の家の一室で図面を引き、桂川の堤のそばにあった30坪ほどの染め物工場の1階を借りて、旋盤とボール盤、プレス機を1台ずつ入れて仕事を始めました。しかし、どこへ行っても仕事はもらえず、やっと受注できた仕事といえば、過酷な注文がつくために他のメーカーのどこもやらないような仕事ばかり…。技術者(社員)みんなに聞くと「絶対無理だ」と言う。そういう時はみんなを立たせて「出来る、出来ると、100回言おう」と言うのです。「出来ます。出来ます。出来ます…。」と。それでも社員が「いや出来ません」と言ってくれば、今度は1000回言わせるようにする。そうすると不思議なことに、だんだん出来る気分になってくるんです。そういう気分になったところで一気に仕事を始める。すると、客先の要求する性能には及ばないまでも、かなりレベルの高い製品が仕上がるようになってくる。こうやって日本電産の技術力が蓄積されていったんです。この時に「とても無理だ」「不可能だ」とあきらめていたら、日本電産はとっくに倒産していたと思います。

社員にはよく言うんです。「物事を実現するか否かは、まずそれをやろうとした人が『出来る』と信じることから始まる。自ら『出来る』と信じた時に、その仕事の半分は完了している」とね。

日本電産(ニデック) …精密小型モーターの開発・製造において世界No.1の功績を残した会社

～4月からは3年生。迎える高校受験。「出来る」と信じて、受験勉強に取り組みましょう～